令和７年度　庄内町保健医療福祉推進委員会議事録

○開催日時：令和７年７月 31 日（木）13：30～14：41
○場　　所：庄内町役場Ｂ棟　２階　会議室２
○出席委員：阿部正和、齊藤学、富樫奈美、大谷明子、太田幸子、安藤将士、奥山賢一、太田清昭、工藤むつ子、髙橋大輔、庄司武晴、伊藤寛幸、白畑真由美、阿部金彦、村岡文
○事 務 局：齋藤稔保健福祉課長、齋藤佳子課長補佐兼福祉係長、高田課長補佐兼保健師長、阿良高齢者支援係長、渋谷健康推進係長

・・・

それだけではなく、本人の希望、将来の夢といったような目標も一緒に考えることで本人と一緒に目標達成を目指せるのではないかと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

【委員長】　その他ございませんか。伊藤委員いかがですか。

【委　員】　齋藤補佐の方からもありましたが、私たち障がい者支援センターも自立支援協議会事務局に携わらせていただいております。不十分なところも多いと思いますので、充実を図っていきたいと思います。

【委員長】　その他ございませんか。なければ次に進みます。

④健康しょうない21計画（第3次）について（健康推進係長より説明）

【委員長】　事前に渡した資料と差し替えは何が違うのでしょうか。

【健康推進係長】循環器疾患・糖尿病分野の令和6年度の取組みの内容ががん分野の内容と同じになっていたため、差し替えを行いました。

【委員長】　何か意見はございますか。高橋委員はいかがですか。

【委　員】　健診結果受渡会でお世話になっております。またその他にも各集落や団体へ外部指導をさせていただいております。今後とも積極的に協力させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】　工藤委員はいかがですか。

【委　員】　高齢者へはフレイル予防の活動をしておりますが、子どもたちへの食育活動にももう少し力を入れていきたいと思っています。野菜を一皿多く摂ろうという目標は私たちも声をかけているところなので、健康しょうない21計画（第4次）に取り入れていただいて良いなと思っております。

【委員長】　その他ございませんか。阿部委員はいかがですか。

【委　員】　話が少しずれてしまうのですが、山形県はHPVワクチンの接種率が全国1位で素晴らしいことだと思う。20、30代女性のがんで亡くなる方の上位のがんが子宮頸がんです。ワクチンを接種することでがんを90%防ぐことができるということは素晴らしいことなので、ぜひ、色んなところに啓発して欲しい。

【委員長】　HPVワクチンは町としての取組みはどうでしょうか。どのように通知が行われており、学校や組織への啓発は行っているのですか。

【健康推進係長】対象の年齢（小学校6年生）になった際に個別に通知しております。キャッチアップ接種といって、接種が推奨されなかった年代の方々についても複数回、勧奨通知を送付しております。学校に直接というのはありませんが、学校保健員会に保健師が参加した際は接種を促します。

【委　員】　学校が公立や私立によって接種率が大きく違います。養護教諭や校長等の認識で差が出るようです。

【委員長】　これからも接種を促してください。その他ございませんか。なければ次に進みます。

⑤庄内町高齢者保健福祉計画　第９期介護保険事業計画について

（主査兼高齢者支援係長より説明）

【委員長】　資料が読みづらいので、一番最初のページの総括表の備考の欄に、簡単に整理していただけるとわかりやすかったかと思いますので、次回以降よろしくお願いいたします。参考資料でいただいた庄内町地域資源マップはいつからあるものですか。昔からあったものでしょうか。

【高齢者支援係長】はい、わかりました。地域資源マップは昨年度（令和６年度）の 10 月に新しく発行しました。

【委員長】　中身の説明をしていただけますか。

【高齢者支援係長】高齢者の暮らしを支える情報集ということで、庄内町を担当してくださっている生活支援コーディネーターの方が、これまで集めた情報を１冊にまとめたものとなっております。それぞれの項目、家事援助など、必要な情報ごとに色分けして、見やすいように作成しており、高齢者の方々が在宅で暮らしていけるように情報を載せています。公共的なサービスでなく、民間サービスをまとめたものになります。本人だけではなく、遠方のお子さんなどが見て、サービスの利用を考えることも可能です。生活支援サービスの情報だけではなく、通いの場の情報も記載しておりますので、社会参加を促すこともできます。様々な場で利用していただけたらと考えています。

今年度版は現在、修正中ですので、10 月くらいまで作成予定です。

【委員長】　素晴らしいものだと思います。どこに設置してあるのでしょうか。

【高齢者支援係長】令和６年度については医療機関、民生委員、介護事業所など、また、相談があった際にお渡ししている。もっと高齢者の方の手に渡った方が良いのではないかとご意見をいただいておりますので、今年度は民生委員より協力していただいて必要世帯へ配布を検討しております。

【委員長】　大谷委員いかがですか。

【委　員】　令和６年度版も大変好評です。現在、どの世帯に配布を行うのか検討しているところで、11 月には配布人数を確定させたいと思っています。訪問時にこういった資料があると説明もしやすく、ありがたいです。

【委員長】　その他ございませんか。

【委　員】　地域資源マップ初めて拝見して、素晴らしいと思いました。1 点だけ、今年度版を作成中とのことでしたので、市外局番を入れていただきたいです。近年、若い世代は固定電話がないため、市外局番がわからないという社員もおりましたので、よろしくお願いいたします。

【高齢者支援係長】気づかない視点でした、ありがとうございます。市外局番を入れたいと思います。

【委員長】　その他ございませんか。

【委　員】　広報しょうないの方に、子どもだけではなく、高齢者の 8020 よい歯の長寿賞という記事が載っており、励みになって良いなと思ったのですが、今年度も継続

予定ですか。

【委　員】　鶴岡地区歯科医師会で行われているものですかね。

【健康推進係長】そうです。広報に毎年載せています。

【委　員】　好評なようで良かったです。今年も行っておりますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】　その他ございませんか。なければ次に進みます。

(2)小児科診療予約システム導入事業について（健康推進係長より説明）

【委員長】　保健医療推進委員会で評価を行うということでしたが、評価はどう行うのでしょうか。

【健康推進係長】評価というより、こうした方が良いのではなど意見をいただけたらと考えております。

【委員長】　何か質問、意見等ございますか。

【委　員】　菅谷先生に小児科を担っていただいてありがたいと思っています。酒田市の休日診療所もきていただいておりまして、小児科の先生たちも高齢なので菅谷先生に来ていただいて助かっています。先生のおかげで休日診療所の午後診療も復活させようかと医師会でも検討しています。

【委員長】　その他ございますか。それでは報告は終わりたいと思いますが、(3)のその他ございますか。

(3)その他

【委　員】　先日、響ホールで地域づくり居場所づくり講演会が行われた。講習会に多くの人に参加してもらいたいと感じました。山形県は人口減少真っ只中で、今までの住民システムが明日には通じなくなる可能性もあります。共生社会の中で、これから健康でいるためには地域の全てがネットワークを活かしながらお互いに刺激していかなければならないと思っておりました。講演会の中で、地域の中で、自分の居場所がある方は長生きするというお話がありました。皆さんは組織に関わっていますか。10か所あげられますか。という問いに対して、例えば地域の敬老会や老人クラブなど様々あります。私たち社会福祉協議会もいきいきサロンという制度を各町内会や集落で展開しているのですが、講演会を聞いて、居場所というものを再考しないといけないと感じました。老人クラブ連合会の加盟団体も激減している状況がありますので、ぜひ、企画情報課の地域づくり交付金を活用したり、各部署と連携し、居場所づくりの方策を町と一緒に先駆的に考えて行っていけたらと思います。

【課長】　講演にお越しいただいてありがとうございました。健康長寿のためにも社会参加を促し、居場所づくり行い、今行っているものをもっと広めていけたらと思っております。講演の中で、好きなことを誰かと一緒に始める、この指とまれ方式のお話がありました。今だと自治会などの活動もありますが、しがらみが

あったりするので、それだけではなく、自由に始められたら良いと感じました。
また、10/26 にも講演会がありますのでよろしくお願いいたします。

【高齢者支援係長】ご意見ありがとうございますこの度の講演会については職員の認識も改めるために、農林課や社会教育課など様々な課との連携を心掛け、スタッフとして協力していただきました。今後もそのような取り組みを行っていかなければならないと思いますので、よろしくお願いいたします。

【委　員】　医療的処方だけではなく、社会的処方という言葉があり、何かに参加することがお薬になるということを初めて知りました。ありがとうございました。

【委員長】　ありがとうございました。その他ございますか。なければ、これで終了して、進行を事務局へお返しします。

4　その他

今後の保健医療推進委員会について

委員任期は今年度末まで、今年度はこの 1 回で終了

来年度、計画策定

5　閉会　14：41 終了